

安全データシート

1. 製品及び会社情報 製品の名称: **アタック・テックス7**

会 社：テクノスジャパン株式会社
住 所：兵庫県明石市硯町 3 丁目 4 番 7 号
担 当 部 門：品質保証部門
電 話 番 号：078-924-1234
F A X 番号：078-924-0050
用 途：コンクリート下地の吸水防止

2. 危険有害性の要約

最重要危険有害性及び影響：水生生物に有害

【GHS 分類】

環境に対する有害性

水生環境急性有害性：区分 3

上記で記載が無い危険有害性は、「分類対象外」、「区分外」または「分類できない」。

【GHS ラベル要素】

「絵表示またはシンボル」

なし

「注意喚起語」

なし

「危険有害性情報」

水生生物に有害

「注意書き」

《安全対策》

環境への放出を避けること。

《応急処置》

吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分が悪い時は医師に連絡すること。

飲み込んだ場合 : 水で口の中を洗浄し、コップ 1～2 杯の水または牛乳を飲ませること。直ちに医師の処置を受けること。被災者に意識のない場合は、口から何も与えてはならない。

眼に入った場合 : 水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外し、洗浄を続けること。

皮膚に付着した場合 : 多量の水および石鹸で洗い流すこと。水疱、痛みなどの症状がでた場合には、必要に応じて医師の診断を受けること。

《保管》

換気の良い場所で容器を密閉し保管すること。

《廃棄》

内容物／容器を許可を受けた産業廃棄物業者に委託し、関連法規等を遵守し、廃棄すること。

3. 組成、成分情報

化学物質・混合物の区別：混合物

化学特性：(メタ)・アクリル系共重合物を含有する中性～弱アルカリ性水系分散液

4. 応急措置

- 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分が悪い時は医師に連絡すること。
- 皮膚に付着した場合：多量の水および石鹸で洗い流すこと。水疱、痛みなどの症状がでた場合には、必要に応じて医師の診断を受けること。
- 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
- 飲み込んだ場合：水で口の中を洗浄し、コップ 1～2 杯の水または牛乳を飲ませること。直ちに医師の処置を受けること。必要に応じて人工呼吸や酸素吸入を行うこと。被災者に意識のない場合は、口から何も与えてはならない。
(吐かせる場合)
水でよく口の中を洗浄すること。可能であれば、指をのどに差し込んで吐き出させ、直ちに医療措置を受ける手配をすること。
- 応急措置をする者の保護：救助者は、ゴム手袋と密閉ゴーグルなどの保護具を着用すること。

5. 火災時の措置

- 消火剤：粉末消火薬剤、水溶性液体用泡消火薬剤、二酸化炭素、砂、霧状水
- 使ってはならない消火剤：情報なし
- 特有の危険有害性：燃焼ガスには、一酸化炭素等の有害ガスが含まれるので、消火作業の際には、煙を吸入しないように注意すること。
- 特有の消火方法：燃焼源の供給を速やかに止めること。
消火作業は、風上から行うこと。
関係者以外は安全な場所に退去させること。
周囲の設備等に散水して冷却すること。
消火のための放水等により、環境に影響を及ぼす物質が流出しないよう適切な措置を行うこと。
- 消火を行う者の保護：消火作業では、適切な保護具(手袋、眼鏡、マスク)を着用すること。
消火活動は風上から行い、有毒なガスの吸入を避けること。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

- ・漏出時の処理を行う際には、必ずゴム手袋、保護眼鏡、保護衣等を着用すること。
- ・多量の場合、人を安全に退避させること。
- ・こぼれた場所はすべりやすいために注意すること。
- ・屋内の場合、処理が終わるまで十分に換気を行うこと。

環境に対する注意事項：・漏出物を河川や下水に流してはいけない。

- ・大量の水で希釈する場合は、汚染された排水が適切に処理されずに環境へ流出しないように注意すること。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

- ・少量の場合は、吸着剤(土・砂・乾燥砂・ウエス等)に吸着させ、密閉できる空容器に回収して取り除いた後、残りをウエス、雑巾等でよく拭き取ること。
- ・大量の場合は、土砂等で囲って流出を防止し、安全な場所に導いてから処理すること。スコップまたは吸引機などで空容器に回収すること。

二次災害の防止策 : 漏出物の上をむやみに歩かないこと。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策（局所排気・全体換気）

: 取扱場所の近くに、緊急時に洗眼及び身体洗浄を行うための設備を設置すること。

作業場の換気を十分に行う。

保護手袋および保護眼鏡/保護面、保護マスク等の適切な保護具を着用すること。

取扱い後は、手、顔等をよく洗い、うがいをする。

取扱う場合は、局所排気内、または全体換気の設備のある場所で取扱うこと。

安全取扱注意事項 : 情報なし。

接触回避 : 作業場の換気を十分に行う。

保護眼鏡、保護手袋等の適切な保護具を着用。

衛生対策 : 取扱い後は、手、顔等をよく洗い、うがいをする。

保管

安全な保管条件（適切な技術対策及び接触禁止物質との分離）

: 情報なし。

保管条件（適切な保管条件及び避けるべき保管条件）

: 直射日光を避け、換気のよい場所(5℃～35℃)で容器を密閉し保管すること。

安全な容器包装材料（推奨材料及び不適切材料）

: 製品使用容器に準ずる。

8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度：設定されていない。

許容濃度：・日本産業衛生学会(2015 年版):設定されていない。

・ACGIH(2015 年版) :設定されていない

設備対策：・蒸気または煙やミストが発生する場合は、局所排気装置を設置すること。

・取扱い場所の近くに、目の洗浄及び身体洗浄のための設備を設置すること。

呼吸器の保護具 : 通常の手袋では特に必要ない。

手の保護具 : 不浸透性(耐薬品、耐油、耐溶剤)保護手袋。

眼の保護具 : 側板付き保護眼鏡。

皮膚及び身体保護具 : 長袖保護服。

9. 物理的及び化学的性質

外観(物理的状态、形状、色など)	: 乳白色液体(25℃)
臭い	: 特異なおいがある。
pH(測定条件)	: 7~9(25℃)
融点/凝固点	: 情報なし
沸点、初留点と沸騰範囲	: 情報なし
引火点(測定方法)	: 示さず。
自然発火温度(発火点)(測定方法)	: 情報なし
燃焼又は爆発範囲の上限/下限	: 情報なし
蒸気圧	: 情報なし
蒸気密度	: 情報なし
比重(相対密度)	: 1.03~1.07(25℃)
溶解性(水溶解性)	: 水に分散
溶解性(溶媒溶解性)	: 情報なし
n-オクタノール/水分分配係数	: 情報なし
分解温度	: 情報なし

10. 安定性及び反応性

反応性	: 情報なし
化学的安定性	: 通常の使用条件で安定。
危険有害反応可能性	: 情報なし
避けるべき条件	: 情報なし
混触危険物質	: 情報なし
危険有害な分解生成物	: 情報なし

11. 有害性情報

急性毒性(経口)	: 区分外
急性毒性(経皮)	: 区分外
急性毒性(吸入: 気体)	: 分類対象外
急性毒性(吸入: 蒸気)	: 情報なし
急性毒性(吸入: 粉じん及びミスト)	: 情報なし
皮膚腐食性及び刺激性	: 情報なし
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性	: 情報なし
呼吸器感作性又は皮膚感作性	: 情報なし
生殖細胞変異原性	: 情報なし
発がん性	: 情報なし
IARC	: 設定されていない
NTP	: 設定されていない
日本産業衛生学会	: 設定されていない
生殖毒性	: 情報なし
特定標的臓器毒性、単回ばく露	: 情報なし
特定標的臓器毒性、反復ばく露	: 情報なし
吸引性呼吸器有害性	: 情報なし

12. 環境影響情報

生態毒性	: (製品のデータ)
	情報なし
	(成分のデータ)
	fish, LC50=0.7mg/ℓ(C16-18 EC10 モル体)(非イオン型界面活性剤, SDA)
	Fathead minnow、96h、LC50=1.2mg/ℓ(イオン型界面活性剤, A. D. Little, Vol 1, Part 2, 1991, p. V-6)

ニジマス：LC50 (96h)=0.19mg/ℓ, ミジンコ：EC50 (48h)= 0.16mg/ℓ (防腐剤,
メーカーMSDS)

残留性及び分解性：情報なし
生体蓄積性：情報なし
土壌中の移動性：情報なし
オゾン層への有害性：情報なし
他の有害影響：情報なし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物：内容物を廃棄する場合、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託し、関連法規等を遵守し廃棄すること。
本品の低濃度廃水は、その濃度に応じた処理法を適用し、適正に処理する。
汚染容器・包装：空の汚染容器・包装を廃棄する場合、内容物を除去した後に、都道府県知事の許可を受けた専門の産業廃棄物処理業者に委託し、関連法規等を遵守し廃棄すること。

14. 輸送上の注意

国際規則：
陸上輸送：RID(欧州危険物鉄道輸送規則)、ADR(欧州危険物道路輸送協定)に従う。
海上輸送：IMDG(国際海上危険物規則)に従う。
航空輸送：ICAO-TI(国際民間航空条約技術指針)/IATA-DGR(国際航空運送協会危険物規則)に従う。
国連番号：該当しない。
国連分類（輸送における危険有害性クラス）：
：国連の分類基準に該当しない。
特別の安全対策：関連法令の定めに従う。
輸送前に容器の破損、腐食、漏れ等がない事を確認すること。
転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行うこと。
国内規則
陸上輸送：消防法、毒劇物取締法、高圧ガス保安法、道路法等に定められている運送方法に従う。
海上輸送：船舶安全法に定められている運送方法に従う。
航空輸送：航空法に定められている運送方法に従う。
緊急時応急措置指針番号
・該当しない。

15. 適用法令

消防法：非危険物
労働安全衛生法：表示対象物に該当しない。
通知対象物に該当しない
毒物及び劇物取締法：毒物・劇物に該当しない。
化学物質排出把握管理促進法：指定化学物質等に該当しない。

物質登録情報

ENCS(Japan)	: 有り
TSCA(USA)	: 有り
EINECS(EU)	: 有り
ECL(Korea)	: 有り
IECSC(China)	: 有り

16. その他の情報

- ・本データシートは、日本工業規格(JIS Z 7253:2012「GHS に基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法 - ラベル、作業場内の表示及び安全データシート(SDS)」に準じて作成しており、製品の安全な取扱いを確保するための「参考情報」として現時点で弊社の有する情報を取扱事業者にご提供するものです。
 - ・記載内容は、現時点で入手できた資料、情報、データ等に基づいて作成しましたので、新しい知見により改訂されることがあります。
 - ・本データシートは必ずしも製品の安全性を保証するものではなく、弊社が知見を有さない危険性、有害性の可能性がありますので、取扱事業者は、これを参考として、個々の取扱い、用途、用法等の実体に応じた安全対策を実施の上、お取扱い願います。
-